資料６

庄内総合高校教育基本計画策定委員会の業務と組織

１　設置の目的

全日制・昼間定時制・通信制を併設し、多様な学習ニーズに対応する新しいタイプの学校となる庄内総合高校の教育基本計画を策定し、開校に向けて円滑な準備作業に資する。

２　主な業務

(1) 教育基本計画策定委員会

次の内容について検討し、「教育基本計画」を策定する。

① 教育計画
（目指す学校像、育てる生徒像、教育目標、教育課程、課程間の連携、地域との連携、等）

② 校舎整備計画（既存施設の利活用計画、新校舎建設の与条件の整理）

③ その他（準備組織、スケジュール、移行期の対応、等）

(2) 作業部会

教育基本計画策定委員会等に関係する資料作成

３　組織

教育基本計画策定委員会　１０名

委　員　長：県教育庁教育次長（高校）
副委員長：県教育庁総務課長
委　　　員：学識経験者、総務課施設整備主幹、高校教育課長、
庄内総合高校長、鶴岡南高校長、鶴岡工業高校長、
庄内町教育長、中学校長会代表

作業部会　１３名

校長、事務長、教頭（庄内総合、鶴岡南通信、鶴岡工業定時）
庄内町教育委員会の担当、県教育庁総務課施設担当
教諭等（庄内総合５名、鶴岡南通信１名）

［作業部会の役割］

①教育計画班：教育計画の検討・その他の検討
②施設設備班：校舎整備計画の検討

［指導・助言］

作業部会等での検討に際し、高校改革推進室が指導・助言を行う。

４　スケジュール

	教育基本計画策定委員会	作業部会
平成30年 ４月		
５月	第１回会議（5月31日：県庁） 協議事項 ・検討内容及び検討計画 ・作業部会の組織・役割分担	
６月		作業部会①（6月7日：庄内総合高校） ・作業部会の組織・役割分担 ・作業内容等の確認 ・詳細スケジュールの検討 ◇先進校の視察 各作業部会による準備作業
７月		作業部会② ・学校像及び生徒像 ・全定通各課程の教育目標 ・教育課程の基本方針（系列等） ・施設整備の基本方針
８月		作業部会③ ・教育課程案の検討 ・必要教室の検討
９月	第２回会議 協議事項 ・教育計画等の基本方針 ・教育課程の骨格（系列等） ・施設整備の基本方針	
１０月		作業部会④ ・課程間の連携 ・地域との連携 ・移行期の対応
１１月	第３回会議 協議事項 ・課程間の連携 ・地域との連携 ・移行期の対応	作業部会班会
１２月		作業部会⑤ ・教育基本計画(案)の検討
平成31年 １月	第４回会議 協議事項 ・教育基本計画（案） ・開校までのスケジュール ・次年度の準備組織	作業部会⑥ ・教育基本計画（案）の作成 ・開校までのスケジュール ・次年度の準備組織 ２班 × 10回
２月		
３月	教育基本計画策定	
備　考	必要に応じて策定委員会前に事務局会を開催（庁内）	作業部会の班会で各１０回の会議 合計２０回